≪ 高校生・世界の架け橋育成事業 ≫

「北欧青年交流 2021」（オンライン） 応募要領

（公社）北海道国際交流・協力総合センター（以下、「ＨＩＥＣＣ／ハイエック」という）では、北海道の次世代を担う高校生をグローバル化に対応した世界で活躍できる多様な人材育成を目的に、北欧（スウェーデン王国）と相互の国や地域の情報交換や、さまざまな分野のディスカッションなどオンライン交流に参加する道内の高校生を募集いたします。

記

１　主　　催

公益社団法人 北海道国際交流・協力総合センター（ＨＩＥＣＣ／ハイエック）

◇ HIECC(ハイエック)の前身である社団法人北方圏センターは、北海道と北方圏諸国との経済、文化、学術などの交流を積極的に推進し、併せて北方圏諸国以外の国々との交流を進めることにより、日本の経済、文化、学術の発展や振興に寄与し、北方圏の開発と繁栄に貢献することを目的に設置されました。

公益社団法人北海道国際交流・協力総合センターへの移行後は、北海道における国際交流の総合的な拠点としての役割をさらに果たすため、世界各国との国際交流や国際協力活動を通じて豊かで活力ある地域社会の実現を目指し、北海道の発展に寄与することを目的として積極的に事業を展開しています。

２　事業内容

(1) 事前研修（2 回程度）

事前に自己の目標やディスカッション（日本語・英語）の練習を行います。

(2) オンライン交流（１月～３月、3 回程度）

お互いの地域や学校等についての紹介や､テーマを決めてディスカッション等を行います。

◆ オンライン交流は全て、**英語を公用語**として実施します。

(3) 事後研修（2 回程度）

オンライン交流の感想や、交流から得たことなどをまとめ、報告会の準備をします。

(4) 全体報告会

今回の事業で体験したことの感想などを一般道民の方に報告します。

３　応募資格

参加者は、下記条件を全て満たす方とします。

⑴ 2021 年 12 月現在、道内の高等学校に在籍する方
⑵ インターネット環境を有しオンラインでのアクセスが可能な方
⑶ 海外の参加生徒との交流及びコミュニケーションを積極的に図る意欲の高い方
⑷ 英検２級又は同等以上の英語能力を有しており、英語でディスカッションができる方
⑸ 心身が健康で、協調性があり団体行動ができる方
⑹ 事前・事後の研修や報告会を含め、全てのプログラムに参加できる方

４　募集人数

４～５名

５　応募方法

応募者は、必要な提出書類の全てを記入し、通学する高等学校の担当教諭へ提出して下さい。担当教諭は、提出された書類の記載事項をご確認のうえ、提出期限までに下記までに送付して下さい。なお、同校からの応募者は、２名迄とさせていただきます。

６　提出（送付）先

〒060－0003　札幌市中央区北３条西７丁目 道庁別館 12 階

（公社）北海道国際交流・協力総合センター／交流共生部

※ 封筒に「北欧青年交流 2021 申請書」と記載して下さい。

【 オンライン交流のイメージ 】

７　提出書類（ＨＩＥＣＣのホームページからダウンロードできます）

⑴　応募願書　　（様式北１、応募者が記入）

⑵　保護者の承認書（様式北２、保護者が記入）

⑶　学校長の推薦書（様式北３、学校長が記入）

⑷　小論文（日本語）

★ 小論文テーマ：「世界共通の課題について思うこと」

「世界共通の課題について思うこと」

私たちをとりまく社会にはどんな課題があるでしょうか。その課題はグローバル化が要因となり他の国も抱える共通のことかも知れません。（例：COVID-19、環境、人権に関する問題など）

世界共通の課題を解決するために、地域社会（自身、学校、大学・企業、国・道・市町村などの行政機関など）はどのように取組むべきだと思いますか。

課題を一つ挙げ、課題解決に対するあなたの考えについて、1,200 字以内で記述してください。

（400 字詰め原稿用紙またはそれと同様のフォーマットを使用した用紙に記述して下さい。）

８　提出期限

令和３年 12 月 22 日（水）（必着）※ データ提出可。追って書類を郵送してください。

９　審査方法及び各日程等

⑴ 書類審査（環境に関する知識・関心の審査）～ 応募書類の小論文により審査を行います。

⑵ 面接審査（人物及び英語能力等の審査）～ オンラインにて面接審査を行います。

面接の日時等の詳細については、別途連絡します。

◆ 予定： **令和３年 12 月 27 日（月）**※ 但し、変更になることがあります。

⑶ 参加者の決定

上記⑴及び⑵の結果を総合的に評価し、参加者を決定します。また、応募者多数の場合は、書類審査のみにて１次判定を行う場合があります。

12 月 23 日（木）以降（予定）に、高等学校を経由して結果をお知らせいたします。

⑷　第１回事前研修会 ～ **令和４年１月７日（金）**（予定）※ 但し、変更になることがあります。

10　費用負担

⑴　応募者の負担 ～ 特になし

⑵　ＨＩＥＣＣの負担 ～ 参加者として決定後、事前・事後研修や報告会の参加に係る旅費を必要に応じて支弁

11　問合せ先

（公社）北海道国際交流・協力総合センター

交流共生部（担当：小田島、松居）

TEL：011－221－7840　　FAX：011－221－7845

E メール：exch@hiecc.or.jp

HIECC HP：http://www.heicc.or.jp